



プロバスだより

第337号

2023年12月14日発行
編集・発行 情報委員会

東京八王子プロバスクラブ
創立1995年10月18日
2023～2024年度 テーマ

楽しみながら学び合い、支え合おう

第337回例会

日時 令和5年11月9日(木) 12:00～14:00
場所 八王子エルシィ
出席者 32名 出席率72.7%
(会員総数 48名、欠席12名、休会4名)

1. 開会

塩澤例会委員

第337回例会を開催します。本日の出席者数は32名、出席率は72.7パーセントです。

2. 会長挨拶

持田会長

今日の例会では嬉しい報告があります。久しく休まれていた飯田会員と永井会員が健康を回復されて出席されたことです。今後も体調と相談しながら徐々に活動に戻られることを期待します。



さて、コロナが収束し、発生から4年目の秋は各行事が復活してきております。八王子も「たま未来メッセ館」が完成して、各種のイベントが目白押しです。現在は「八王子日本遺産フェスティバル」、「織物展八王子」などを開催中であり、それ以前には、市内では「街道市」、「伝統芸能まつり」などがあり、今後はいよいよ「いちょう祭り」が始まります。ほとんど、イベント関係はコロナ前に戻りました。

そんな中、わがプロバスクラブも賑やかさが戻ってきました。10月26日に新入会員との懇親会を会員・研修委員会主催で開催しました。

コロナ禍以来久しぶりにお酒の入った会食会となりました。大いに盛り上がり、大変笑い、楽しく過ごしました。これを機に、やはり会食会は必要だということを理事会でも話し合い、1月には久しぶりに新年会を開催することにしました。楽しい企画にしますので多くの参加をお願いします、詳細は例会委員会から報告があります。

また、秋の研修会と称して、近場のところですが、楽しめて勉強になる企画を会員・研修委員会が予定していますので、是非参加するようにして下さい。今後も、親睦を深めるような場を多く持つようにしていきますので、皆さんの多くの参加をお待ちしております。

3. ハッピーコイン披露

塚本副会長からハッピーコイン 17 件の披露がありました。(3～4 ページに掲載)

4. パースデーカードの贈呈

11月生れの会員に池田会員手作りのパースデーカードが贈られました。

(写真左から、橋本(治)会員、杉山会員、深谷会員、持田会長)



5. 卓話

思い出いろいろ

大野 教子

東京八王子プロバスクラブに入会してから早1年4か月余。昨年度は私が24年前から関わっている「認知症の人と家族の会」の活動を通して、認知症についてのお話をする機会をいただきました。心より感謝申し上げます。



ところで24年前というと、私は現在72歳ですので、今まで生きてきたうちの3分の1はボランティア活動を続けてきたこととなります。何ともはや…です。今日はグ〜んとさかのぼり、24年間の最初の思い出を駆け足でお話しさせていただきます。

私は昭和26年、長野県の姨捨山のふもとで生まれ、4歳まで麻績で過ごしました。父が51歳、母が36歳の時の子どもで、15歳離れた兄との4人家族でした。長身の兄が赤ん坊の私をおぶっているとまるで「電信柱にセミが止まっている!!」ようだった

そうです。生まれたときは未熟児寸前。母が必死に栄養価の高い離乳食を作ってくれたおかげで、1歳の時には健康優良児に。その時に肥満細胞がつけられたのでした。私の名前は教子(きょうこ)。どうやら父が教職に復帰した記念に名付けられたとのこと。せっかく「あんず(杏子)の里」に生まれたのだから「杏子(きょうこ)」が良かったな。

兄の大学進学に伴い、4歳の時に一家で上京。幼稚園時代の私は1月生まれゆえすべてにスロー。でも音楽が大好きで木琴を買ってもらい、母が口ずさむ「浜辺の歌」などの旋律の音を探しながら叩いていた記憶があります。ラヂオからは「浅沼稻次郎の演説」や「高原列車は行く」がいつも流れていました。小学1・2年生の頃は鈴木メソッドバイオリン教室に。中学時代はウイーン少年合唱団の歌声に魅せられ、ヨハンシュトラウスの名曲をいつも口ずさんでいたことを思い出します。

大学時代はベトナム戦争が激化、大学紛争、浅間山荘事件、沖縄返還、三島由紀夫自決、オイルショックと時代の大きな渦に巻き込まれてはいたものの、たくさんの出会いに恵まれました。卒業後は知的障碍児の通園施設に4年間勤務した後、10歳年上の夫(兄との年の差に比べたら大したことありません!)と結婚し専業主婦に。

駆け足での思い出話はこの辺で終わりとしませう。たとえ認知症になっても、思い出は生き続けると言います。この年齢になってもまだまだ、たくさんの「新しい思い出」を作っていきたいと思っています。

6. 幹事報告 齊藤万理子

今年もあと2カ月を切りました。暦の上では秋から冬に移りましたが普通の体でもなかなかついてゆけない日々です。どうぞお気をつけてお過ごしください。

持田会長からのご挨拶もあったように先日の新人会員歓迎会は新旧の親睦も図れて楽しく過ごせました。今後はコロナ禍でできなかった交流会も積極的に進めてゆきます。

本日は飯田さん・永井さんも病気を越えて参加されています。会員皆さまが楽しいひと時が過ごせるようなプロバスクラブにしてゆこうと思います。ご協力よろしくお祈りします。

連絡事項は2点です。

(1) 合唱祭の名称は “ 「広げよう 八王子 合唱の輪」 小学校・中学校合唱祭 ” です。会員皆様方の更なるご理解・ご協力をお願いします。

(2) 新年会は1月例会時に行います。杉山会員の新年特別卓話やお楽しみイベントがあります。併せてイベントでのお願いもあります。

幹事報告は以上です。

7. 各委員会からの報告

(1) 情報委員会 内山副委員長

読みづらい紙面構成になりました。

今月のホームページへのアクセス件数は531件です。前月と比較し、240件ほど増加しました。

(2) 会員・研修委員会 池田委員長

① 新入会員歓迎懇親会を10月26日(木)6時より山本肉店レストランで実施しました。25名参加、お互いに懇親を深め好評でした。

② 秋の研修会を予定しています。11月30日(木)9時15分、八王子駅横浜線ホーム集合。見学先は相模原市立博物館及びJAXA交流棟。

(3) 交流担当 一瀬担当理事

本日の例会に飯田さん出てきてくれました。来年の五所川原での全日本の総会・大会への参加に向けて明るいニュースです。参加者の再確認をしたいと思います。12月5日(火)13時からエルシーで参加者全員の打ち合わせを予定したいと思います。

全員の参加をお願いいたします。

8. 全日本プロバス協議会 一瀬幹事

10月は14日に六ヶ所プロバスクラブの創立15周年、26日に大垣プロバスクラブの創立20周年記念行事参加のため、両クラブを会長と2名で訪問してまいりました。それぞれクラブカラーの違いはありますが、周年行事を一つの区切りとして今後につなげていきたいという意欲が感じられる会でありました。ロータリークラブや関係者の皆様、両クラブの会員の皆様と交流を深めることができ、温かいおもてなしに感謝です。

9. プロバス賛歌

起立・斉唱

10. 閉会 塚本副会長

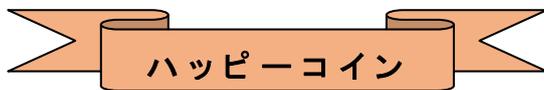
本日の出席者は32名で72.7%でした。ハッピーコインに寄せて頂いた声は17名でした。どれも会員に喜びや元気づけを頂いた声でした。病から快方へ

向かい本日久しぶりにご出席された飯田富美子会員の声は、本人はもちろん、会員に喜びと勇気を持たせて頂いた大きな声でした。

本日の卓話、大野教子会員の自分の生い立ち、今の自分を眺めるストーリーでした。住んだ場所場所で人との出会いを大切に、過ごしたことがその後の生活の中で、思い出となり、生き様にもなっている、今の自分を作っているのではと、言いたかったのではないかと、私は聴きながら感じました。

各委員会報告では、プロバスの重要な地域奉仕として3月に行う小・中学生の合唱祭は「広げよう 八王子 合唱の輪」と掲げ、8校の参加が決まったので、会員の協力、応援、支援をお願いしますとのこと、他の各委員会も楽しく会員相互で協力し進めてゆきたいことを呼びかけていました。

これで本日の例会を終わりにします。有難うございました。



◆今日は嬉しいお顔が見えて心から喜んでいきます。飯田さんの姿があり、声も聞けてこんなうれしいことはありません！！ 土屋三千代

◆この度は突然の入院に際し、多大なご心配やらご迷惑をおかけし申し訳ございませんでした。退院とは申せ、完治したわけではなく、リハビリを続けながらゆっくりとクラブのお手伝いをしてゆきたいと思っています。大分オバカさんになってしまったようです。お許し下さい。 飯田富美子

◆持田会長になってから初めての参加「楽しみながら学び合い支え合おう」のもとに頑張っている様子、何よりです。これからもよろしく願います。 飯田富美子

◆「文化の香り高い町」八王子市民文化祭が4年ぶりで開催されました。萩生田政調会長、各流のお家元様にご臨席を賜り、120名の方々が茶席に座られ、一時、文人趣味の世界を楽しんでいただきました。 阿部 治子

◆小学1年の孫がミズノのサッカースクール練習試合でハットトリックをやりました！ 5対3で勝ちました。ベリーハッピー！！ 持田 律三

◆先月10月26日新入会員5名の方々と初めての企

画となる懇親の場が持てました。コロナで長いことできなかった会席がアルコール付でできました。お互いに本音も聞けて親睦が更に深まり、これぞ本当のHappyでした！！ 持田 律三

◆12日まで中央図書館地下展示室で教室の陶芸展を開催しています。お時間がありましたら目の保養にどうぞ！！ 11日（土）14時以降、12日（日）は16時までおります。 有泉 裕子

◆先日の新入会員歓迎会は親睦を図る良い機会だったと思います。今後の活躍を期待いたします。 有泉 裕子

◆瀬波温泉で日本海に沈む夕日を楽しむことができラッキーな1日でした。 内山 雅之

◆恒例の第44回八王子いちょう祭りが11月18・19日の2日間陵南公園他10地区で大々的に開催されます。D会場には野口さん、一瀬さん、杉田さん、田中さん、丸山さんが個人的にご協力いただき、ご活躍されますので、ご来場の上、是非お声をかけて下さるようお待ち申し上げます。また、今回ご協力いただけます皆様に心から有難く感謝申し上げ何卒宜しくお願いします。 岡本 宝蔵

◆虎党の皆さん、日本シリーズ優勝おめでとうございます。私はパリーグ派ですが、関西シリーズなら阪神優勝の方が日本経済のためになると我慢、我慢。 馬場 征彦

◆今年の米寿はクラブで7人、当方が11月でしんがりですが、保険会社の平均余命表では、あと5年程度の希望がある様子です。 杉山 友一

◆昨年東京八王子2022からもう1年がたったのですね。月日がたつのは早いものですが、こうして元気でいられてハッピーです。 一瀬 明

◆飯田会員、例会出席おめでとうございます。一区切りついて良かったですね。 一瀬 明

◆先週のゴルフコンペでエイジシュートができました。阪神の優勝、日本一と合せて極めてハッピー！！ 田中 信昭

◆前回10月の例会は入会后、初めて欠席をしました。なんとか長期離脱は免れましたのでよろしく。 野口 浩平

◆全国高等学校ウインターバスケット大会が始まりました。八王子学園は東京都の上位4校での決勝戦に残り、この4校総当たりで上位2校が全国大会へ。

現在2勝し、4校の中では1位です。今月12日に最終戦です。応援をよろしくお願いいたします。

塚本 吉紀



新入会員歓迎懇親会 [新しい一歩を踏み出そう]

池田ときえ

昨年から今年にかけて5人の新しいお仲間が増えました。泉道夫さん、大野教子さん、河西成幸さん、山本通陽さん、橋本治義さんです。



ご入会おめでとうございます、そしてありがとうございます。

高齢化による会員減少に悩んでいた会として、これに勝る喜びはありません。また長年に亘り新会員をご紹介くださっている杉山さんのご尽力には会員一同深く感謝しているところです。そこで会員有志に呼びかけて、この10月26日、本町の山本肉店レストランで歓迎懇親会を開催しました。25名の参加で久しぶりの賑やかな宴になりました。

持田会長の祝辞、乾杯、山本肉店のご馳走、ボランテ



ィア森口氏の巧みな話術、とお楽しみが続き、新会員の皆さんのご挨拶も頼もしく絶妙です。最後に杉山さん、新会員の方々に女性会員一同から華やかなお花の鉢がプレゼントされました。これから

も元気な花を咲かせながら、皆さんのお知恵とお力でより良いプロバス活動を展開していきましょう。これを機会に、ここ数年のコロナ禍による閉塞感を



打ち破り、前向きな日常を取り戻していきたいと思えます。

俳句同好会便り

私の一句 (十一月の句会から)

河合 和郎

月一回の定例会句会は本当に楽しいひと時になっている。俳句の作品にも、批評にも人それぞれに個性があつて座を盛り上げてくれる。だからこの同好会便りは楽しさの報告でもあるのだ。

立冬や干支の暖簾の染め始め 馬場 征彦

テレビのローカルニュースを見ながらの一句とか。「いつでも句心」の成果か。季節感あふれる佳句となった。

草紅葉木道を行く影一つ 田中 信昭

尾瀬の秋の雄大な景観が浮かぶ。季節が変わりゆく秋の淋しさを「影一つ」で表したセンスがいい。

秋うらら新しき靴しなやかに 池田ときえ

女性らしいしなやかな感性から生まれた一句。新調の靴が足にピッタリ。心弾む秋の一日を運んでくれた靴に感謝。

スーパーに実りの秋の色並ぶ 下山 邦夫

日頃何気なく訪れているスーパーも俳句の材料になる好例。言われてみれば秋の農作物や果物は、色とりどりに豊かな色彩を持っている。

紙吹雪舞ってにっこり村歌舞伎 野口浩平

子供のころ、村祭りの芝居は楽しみの一つだった。豊作を祝い一年の労をねぎらう祭りでもあった。村人が役者に早変わりもした。

手紙では元気の知らせ夕時雨 河合 和郎

ある年代を越えると人は俄に別れが多くなる。別れを重ねながら生きてゆく定めでもあるのか。今年も幾つもの別れに涙した。

編集後記

同好会報告は紙面構成上、割愛させていただきました。

今月号は、4ページに収まるように編集しました。

情報 丸山

